

高等学校 令和6年度（2学年用）教科

外国語 科目 英語（商業科）

教科： 外国語

科目： 英語（商業科）

単位数： 1 単位

対象学年組： 第 2 学年 C 組

教科担当者： （A組： 佐藤、新野）

使用教科書： （三省堂 Vista English Communication I ）

教科 外国語

の目標：

- 【知識及び技能】 外国語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどの理解を深めるとともに、これらの知識を、聞くこと、読むこと、話すこと、書くことによる実際のコミュニケーションにおいて、目的や場面、状況などに応じて適切に活用できる技能を身に付けるようにする。
- 【思考力、判断力、表現力等】 コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、日常的な話題や社会的な話題について、外国語で情報や考えなどの概要や要点、詳細、話し手や書き手の意図などを的確に理解したり、これらを活用して適切に表現したり伝え合ったりすることができる力を養う。
- 【学びに向かう力、人間性等】 外国語の背景にある文化に対する理解を深め、聞き手、読み手、話し手、書き手に配慮しながら、主体的 自律的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとする態度を養う。

科目 英語（商業科）

の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
外国語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどの理解を深めるとともに、これらの知識を、聞くこと、読むこと、話すこと、書くことによる実際のコミュニケーションにおいて、目的や場面、状況などに応じて適切に活用できる技能を身に付けるようにする。	コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、日常的な話題や社会的な話題について、外国語で情報や考えなどの概要や要点、詳細、話し手や書き手の意図などを的確に理解したり、これらを活用して適切に表現したり伝え合ったりすることができる力を養う。	外国語の背景にある文化に対する理解を深め、聞き手、読み手、話し手、書き手に配慮しながら、主体的 自律的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとする態度を養う。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	領域					評価規準	知	思	態	配 当 時 数
			聞	読	話 （ や ）	話 （ 発 ）	書					
1 学 期	B Lesson5:We Are Part of Nature 【知識及び技能】 不定詞の形や用法を理解し、使用できるようにする。 【思考力、判断力、表現力等】 基本パターンを用いながら、自分自身の考えを表現する。 【学びに向かう力、人間性等】 職業への意識と自然環境について考え、主体的に自分の考えを発信する。また周りの生徒は発表者の意見や考えを共有する。	・指導事項 ○不定詞の用法（名詞的、形容詞的、副詞的）を理解 ○基本フレーズを用いた自分のことに関する発表		○		○		○	○	○	○	13
	定期考査							○	○			1
2 学 期	D Lesson6：Machu Picchu 【知識及び技能】 現在完了形の形、用法（完了、継続、経験）の理解や疑問文、否定文への書き換えができるようにする。 【思考力、判断力、表現力等】 現在完了形の形、用法（完了、継続、経験）を用いて、身近な様子や状況を描写し、相手に伝えられるようにする。 【学びに向かう力、人間性等】 主体的に世界遺産であるインカ帝国が文化遺産、自然遺産の両面を備える複合遺産として登録された理由を考察し、文明について理解を深める。グループ活動において他者の考えを受容することができる。	・指導事項 ○現在完了形の形、用法（完了、継続、経験）の理解 ○疑問文、否定文、答え方		○	○	○		○	○	○	○	15
	定期考査							○	○			1
3 学 期	G Lesson8：Is There a Santa Claus? 【知識及び技能】 関係代名詞の形、先行詞毎の使い分けに注意させる。関係代名詞の後の語順の違いに注意させる。 【思考力、判断力、表現力等】 関係代名詞を用いて、人や物について描写し、相手に伝えられるようにする。 【学びに向かう力、人間性等】 世界に広がるクリスマス文化について学びながら、子どもの素直さとそれにこたえようとする大人の思いを感じ取り、自分の考えを他者と共有する。	・指導事項 ○関係代名詞の形、先行詞毎の使い分けの理解		○	○	○		○	○	○	○	8
	定期考査							○	○			1
											合 計	39